

巻きひげがなく黄白色のスイートピー「試交23号」

従来品種のような巻きひげがなく、花色が黄白色の「試交23号」

背景・目的

- 宮崎県では冬期の豊富な日照条件を生かしたスイートピーの生産が盛んに行われ、生産・流通量は全国一であり、国内スイートピーのマーケットリーダーの位置づけにあります。
- スイートピーについて、市場からは新たな花色や日持ちが優れる等、多彩な品揃えが求められる一方、産地からは、切り花の中でも労力を要することから、省力化が求められています。
- 今回、花色が主要な色で、従来品種よりも省力化が図れる「試交23号」を育成しました。

成果の内容

- 従来品種のような巻きひげがなく、花色が黄白色のスイートピー「試交23号」を育成しました。
- 品種特性は花色が旗弁が黄白色（JHSチャートNo.2902）、翼弁が黄白色（JHSチャートNo.2902）です。
- 1花房あたりの着輪数は3～5輪の多輪系でボリュームがあります。
- 3月までの切り花本数は、1株当たり約32本、4P2L以上が4.6本と従来品種と同等の収量があります。

表 「試交23号」と対照品種「ステラ」の主な特性比較

品 種		試交23号	ステラ
花色	旗弁 (JHSチャートNO.)	黄白 (2902)	淡黄 (2503)
	翼弁 (JHSチャートNO.)	黄白 (2902)	淡黄 (2503)
巻きひげの有無		なし	あり
切り花本数		32.1	32.9
一花房あたりの花数		3.6	2.6
開花習性		春咲き性	春咲き性



写真 スイートピー「試交23号」の切り花

成果の活用方法(又は期待される効果)

- この品種は、県内のスイートピー産地の白系品種の柱として採用されることが期待されます。また、花色と日持ちの良い特性が海外の需要にもマッチしていることから、輸出向けとして利用されることが期待されます。
- 普及対象地域 県内全域

留意点

- 種子冷蔵期間は4週間です。
- 輪数等の切り花品質は栽培中の管理状況によって変わります。

関連普及技術カード：
研究期間：平成22～30年